

採択に係る各教科書会社の総合所見

国語

	東京書籍 (2)	三省堂 (15)	教育出版 (17)	光村図書 (38)
総合所見	多彩な言語活動の中で言葉の力が3年間で系統的に積み上がり、身に付けたい力の着実な育成が図られるよう工夫されている。考えの形成や情報活用力、論理的思考力の育成を図り、主体的に学習が進められるよう配慮されている。	自分の考えを形成する学習過程を重視し、学習の系統化を図り、基礎・基本を確実に習得できるよう工夫されている。「思考の方法」と「語彙を豊かに」をバランスよく配置し、各教材の文脈に沿って活用できるよう配慮されている。	教材を読み深めていくための視点を教材の前に示し、生徒が自分の力で読みを深めて伝え合う、主体的で協動的な学びができるよう工夫されている。授業にとどまらない学びを実生活や未来を見つめる視点に繋げるよう配慮されている。	各領域の言語活動を行うことで「思考力、判断力、表現力等」を無理なく高められるよう工夫されている。学年ごとに内容を深めながら、螺旋的に言葉の力を積み重ねていき、資質・能力の確実な定着が図られるよう配慮されている。

書写

	東京書籍 (2)	三省堂 (15)	教育出版 (17)	光村図書 (38)
総合所見	書写の学習の進め方を提示し、単元の構成を統一することにより生徒が見通しをもち系統立てて学習に臨めるよう工夫されている。また、学習のポイントを教材ごとに明示し、正しく知識・技能の習得ができるよう配慮されている。	毛筆の学習内容を硬筆で確認することにより、生徒自らが学習内容の活用を図り思考力等を養う工夫がされている。また、字形の説明で簡潔な語句・図形・色づかいの工夫により正しく知識を習得させるよう配慮されている。	硬筆で書くことを毛筆学習の導入と振り返りの過程に位置付けることにより、生徒が自ら課題発見・解決できるよう工夫されている。また、多くの写真資料等を用い、書への関わりを身近に感じさせるよう配慮されている。	運筆のイメージを明確にするため擬態語を用いるなど様々な表現が工夫されている。また、観察や相互比較がしやすい図を示し、観点を提示することで、思考力等を養うとともに言語活動が充実するよう配慮がされている。

社会科 (地理分野)

	東京書籍 (2)	教育出版 (17)	帝国書院 (46)	日本文教出版 (116)
総合所見	単元を貫く「探究課題」を立て、課題解決的な学習の単元構成となっている。評価の観点に対応した「まとめの活動」を設定し、育成すべき資質能力に対応している。また、QRコンテンツが毎時間掲載され関連動画、振り返りシート等の活用により、地理的な見方・考え方を育てる内容となっている。	「問い」を軸とした節を貫く課題を立てた単元構成となっている。単元ごとに配色が統一されまとまりを意識できるよう配慮されている。1単位時間ごとの追究課題の解決に基礎的・基本的な知識及び技能の習得と自分の考えを表現することで、地理的な見方・考え方を育てる内容となっている。	問いを軸にした単元構成の構造化がされている。地図帳と同じデザインの地図で単元が始まる。「アクティブ地理」で「学びに向かう力、人間性等」を養う工夫がされている。豊富な地図やグラフ資料や、比較を意識したレイアウトを取り入れることで、地理的な見方・考え方を育てる内容となっている。	単元を貫く問いを構造的に配置し、各節の構成が地域の自然環境を学習したのちに「節の問い」を立て、学習を進める流れとなっている。「確認・表現」で知識及び技能の習得を図るよう工夫されている。また、イラストを用いて視覚的に解説し、地理的な見方・考え方を育てる内容となっている。

社会科 (歴史分野)

	東京書籍 (2)	教育出版 (17)	帝国書院 (46)	山川出版 (81)	日本文教出版 (116)	自由社 (225)	育麟社 (227)	学び舎 (229)	令和書籍 (236)
総合所見	単元のまとまりを意識して深い学びにつなげることができるよう単元を貫く「探究課題」を設定し、1時間ごとの「学習課題」と「探究課題」をつなぐ「探究のステップ」を設けることで段階を踏んでスムーズに課題を解決できるようにし、「問い」を中心に課題解決的な学習ができる工夫がみられる。	視点や方法を意識的に働かせながら学習を進めていくための紙面や、資料活用の技術を身に付けるためのコーナーを設定し見通し・振り返りの学習場面を充実させており、生徒の主体的・対話的で深い学びが可能な「問い」を軸にした構成とし、資料として詳細な郷土資料を取り上げている等の工夫がみられる。	章・節・各本文それぞれの冒頭で学習する内容を「問い」で示し、それぞれの問いの対になるように章・節・各本文の末尾に「課題」を設け問いと課題で協動的に学習する場面を設定し、問いを軸にした単元構成の構造化によって、主体的・対話的で深い学びと指導と評価の一体化を図る工夫がみられる。	章の導入部では年表と絵画・写真資料を取り入れ、学習の見通しをもたせることで、学習意欲の喚起を図り、各単元に効果的な発問を設け、人物コラムや二次元コードを有効に用いたり、重要語句の解説をページごとに行ったりすることで、生徒が教科書を利用しやすくなるような工夫がみられる。	「学習のはじめに」「本文ページ」「まとめと振り返り」と見通しをもって学習に取り組める単元構成になっている。各単元は「見方・考え方」が示されるなど、「見方や考え方」を働かせる学習活動が多数設けられている。また、時代像を具体的にイメージできる図版もあり主体的に学べる工夫がみられる。	章の導入で絵画資料や、小学校で学んだ登場人物紹介コーナーなど生徒の学習意欲を引き出す配慮がされている。本文を精選し、地図や資料を豊富に使用し見やすい構成である。章末では復習問題、時代の特徴を考える、対話とまとめ図などのページがあり、自分の考えをまとめやすくする工夫がされている。	各節の課題を意識しながら、1単位時間の課題とそれに対応する学習のまとめを位置付けることにより、知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、「歴史絵巻」で時代を大観し歴史の大きな流れを理解できるようにしたり、世界と日本のつながりの中で歴史を学ぶことができるよう配慮されている。	インタビュー形式など各時代の特色を表現する活動だけでなく、高いレベルの知的欲求を手助けする情報量と問いが展開されている。「歴史学習の幅を広げよう」では、歴史小説や歴史漫画を読むときの注意が示され、学びに向かう力や人間性等を養うための工夫がされている。	縦書きが採用され、小見出しも「いろは順」が用いられている。基本的な内容だけでなく、高いレベルの知的欲求を手助けする情報量と問いが展開されている。「歴史学習の幅を広げよう」では、歴史小説や歴史漫画を読むときの注意が示され、学びに向かう力や人間性等を養うための工夫がされている。

採択に係る各教科書会社の総合所見

社会科（公民分野）

	東京書籍（2）	教育出版（17）	帝国書院（46）	日本文教出版（116）	自由社（225）	育鵬社（227）
総合所見	学習の流れを可視化し、課題解決力を育むとともに、自らの考えを整理し、表現する方法を身に付けることができるよう配慮されている。各章の終末には、多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する「まとめの活動」を設け、思考を整理し、学びを深められるよう工夫されている。	文章や資料の読解を通して基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、自分の考えを表現する活動が促されるよう配慮されている。各章の終末に「学習のまとめと表現」を設け、課題解決を図るとともに、社会的な見方・考え方を働かせた学習が促されるよう工夫されている。	構造化された問いを考慮することで知識及び技能の習得を図るとともに、活動型の学習で表現力・思考力を深められるよう配慮されている。各章に「学習の前に」「節・章の振り返り」を設け、既習事項をもとに社会的な見方・考え方を働かせた主体的な学習ができるよう工夫されている。	各ページに設けた学習課題と確認・表現を対応させ、深い学びを実現するために見方・考え方を働かせて学ぶことができるよう配慮されている。各章の終末に「章の問いに答えよう」を設けて課題を提示し、既習事項を活用して解決を図ることで、より深い学びになるよう工夫されている。	基礎的・基本的な内容を厳選し、教えるべき教材を体系化し再構成することがよって理解を深めることができるように配慮されている。各章に効果的に「アクティブに深めよう」を置き、調査や話し合いを通して課題解決を図り、自らの考えを深めることができるよう工夫されている。	章の問いと節の問いの設定や、見方・考え方を働かせて現代社会の課題を考察する活動を通して、思考力、判断力、表現力等が育まれるよう工夫されている。動画やリンク集などのデジタルコンテンツを活用することができ、個別最適な学びを保障するよう配慮されている。

地図

	東京書籍（2）	帝国書院（46）
総合所見	世界の地形や気候などについて主題図を豊富に掲載している。大判化（A4版）により、視覚的効果が高まっていて、地図をはじめ、グラフ、写真もバランス良く掲載している。	世界各州のイラスト付き鳥瞰図を掲載している。A4版の紙面に、主体的に学べて、資料活用能力が高まるように図や写真、グラフなどを内容、分量ともバランス良く掲載している。

数学

	東京書籍（2）	大日本図書（4）	学校図書（11）	教育出版（17）	啓林館（61）	数研出版（104）	日本文教出版（116）
総合所見	日常生活や身の回りとのつながりを重視した内容構成であり、数学の有用性を実感しやすいよう工夫されている。問題数が充実していることに加え、難易度の急な飛躍が少なく、生徒が無理なく取り組めるようになっている。各章が、問題発見・解決の過程を意識した構成となっており、知識・技能を活用し、深い学びへとつなげられるように配慮されている。	問題発見・解決の流れを繰り返し示すことで、生徒に問題解決の仕方が身に付くよう工夫されている。「学びの振り返り」や学習を評価する問いかけ等により、学びを振り返り、自己調整しながら学習を進めることができるようになっている。数学の世界を広げる問題や読み物が充実しており、数学の有用性や社会とのつながりに気付けるように配慮されている。	日常生活や社会とのつながりを意識した内容が充実しており、生徒の数学への興味・関心を高めるよう工夫されている。単元の導入を特に重視しており、数学的な事象に関する生徒の会話から問題を焦点化していく構成となっている。問題のストーリー性を重視しており、問題解決に必然性をもたせ、文脈から解決の手掛かりを得られるように配慮されている。	巻頭や側注に数学的な見方・考え方が分かりやすくまとめられており、生徒が必要に応じて振り返り、活用できるように工夫されている。既習内容との学びのつながりを重視しており、巻末のまとめを用いて生徒が進んで学び直しができるようにになっている。基礎から発展まで、様々な難易度の問題が用意されており、個別最適な学びに活用できるよう配慮されている。	単元や節の学習を進めることによって、解決できる身の回りの問題を取り上げられており、学ぶ楽しさが実感できるように工夫されている。問題発見から解決への過程を重視し、数学的活動が、現実の世界や数学の世界で取り組まれることを意識した内容構成となっている。協働的な学習場面が多く設定されており、表現する力を身に付けられるように配慮されている。	生徒と先生の対話として、数学的な見方・考え方が示されており、生徒が自ら働かせたり学びを深めたりすることができるよう工夫されている。基礎的・基本的な内容について、十分な量の問題が用意されており、内容の定着が図られるようになっている。学び方を振り返ることにより、自立的な学び、協働的な学びに対する意識が高まるように配慮されている。	既習事項との関連が一目で分かり、生徒が自ら学びを振り返ることができるよう工夫されている。学びに向かう力について、単元ごとに具体的に示すことで、教師、生徒、保護者の共通理解のもと学習を進めることができるようになっている。数学的な見方・考え方の明示や、「対話シート」により、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう配慮されている。

理科

	東京書籍（2）	大日本図書（4）	学校図書（11）	教育出版（17）	啓林館（61）
総合所見	探究の過程の例を示しながら、直結した活動を配置するなど、資質・能力が育成されるよう工夫されている。また、本質的な問いに対して学習前後の変容を生徒自身が把握することで、学びが深まるよう配慮されている。	探究学習を促すため、学習の連続性を重視し、考察などの視点を明確にするなど、資質・能力が育成されるよう工夫されている。また、学習したことと日常生活や社会との関連を重視し、学びが深まるよう配慮されている。	気付きからの課題設定や探究を促す視点を具体的に示すなど、資質・能力が育成されるよう工夫されている。また、学習したことと日常生活や社会との関連について触れることで、学びが深まるよう配慮されている。	疑問から課題につなげるとともに、探究の過程を示し、主体的な探究学習を促すなど、資質・能力が育成されるよう工夫されている。また、学習前後の変容を自覚する場を設けることで、学びが深まるよう配慮されている。	生徒の対話例を示すなど、生徒の思考に沿った探究を促し、資質・能力が育成されるよう工夫されている。また、学習状況を把握しながら自己調整を促すよう、振り返りの視点を明確に示し、学びが深まるよう配慮されている。

採択に係る各教科書会社の総合所見

音楽一般

	教育出版 (17)	教育芸術社 (27)
総合所見	<p>歌唱、創作、鑑賞の3つの分野を明示し、資質・能力を身に付けられるよう「学習MAP」に学習のねらいや手掛かりとなるポイントを簡潔にまとめ、教材の配列が工夫されている。</p> <p>また、教材ごとの学習のねらいについて、音楽を形づくっている要素とその工夫の仕方を具体的に示すことで、実感を伴いながら理解し、資質・能力を確実に身に付けられるように工夫されている。</p>	<p>歌唱、創作、鑑賞の各分野で身に付けるべき資質・能力と取り扱う教材について「学習内容」にて示され、生徒と教師がねらいを共有して学びを深められるように配慮されている。</p> <p>また、ねらいとともに音楽を形づくっている要素が各教材に示されており、生徒の実態に応じて学習内容を柔軟に取扱い、音楽の働きと関わらせて資質・能力を身に付けられるように工夫されている。</p>

音楽器楽

	教育出版 (17)	教育芸術社 (27)
総合所見	<p>基礎から発展的合奏まで、生徒の学びの実態に応じて選択しながら学習できるように配慮されている。</p> <p>また、各題材においてねらいを示し、音楽的な幅広い活動から実感を伴って理解を促し、まとめの曲で新たな知識を結び付けながら、学びが深められるように工夫されている。</p>	<p>他の分野の既習曲等を活用し、系統性をもたせながら学習できるように配慮されている。また、要素を教材ごとに示すことで、音楽活動を通して主体的な学びを促し、「学びのコンパス」において、学習を対話的に進めることで、深い学びが実現できるように工夫されている。</p>

美術

	開隆堂 (9)	光村図書 (38)	日本文教出版 (116)
総合所見	<p>美術を身近に感じられる作品や豊富な作例を掲載するとともに、生徒の気付きを促す多彩な鑑賞の仕方を提案しており、生徒の意欲を高める工夫をしている。</p> <p>また、題材のねらいや内容を理解しやすい紙面構成にしつつ、各題材を4ページで構成し、導入、発想・構想、表現に関わる技能の習得など学習展開を把握しやすくし、興味関心を高め、主体的に学習できるように配慮している。</p>	<p>生徒の興味関心を引く作品の掲載や見開きの迫力など、ページをめくる楽しさに配慮されており、生徒の学びに向かう力につながる内容になっている。表現活動の手順を詳しく段階的に提示したり、生徒の制作意図や表現の工夫について豊富に紹介したりするなど、授業の流れをわかりやすく示している。美術が専門でない教員も授業づくりしやすいように配慮されている。</p>	<p>教科書サイズがA4ワイド型で大きく、写真や図版の分量が豊富である。表現と鑑賞に関わる内容を適度なバランスで構成しており、基礎的・基本的な知識と技能を身に付けながら、表現と鑑賞の一体化を意識した学習ができるよう工夫されている。「学びの目標」「造形的な視点」「作者の言葉」の提示により、主体的・協働的に発想や構想ができるように配慮されている。</p>

採択に係る各教科書会社の総合所見

技術

	東京書籍 (2)	教育図書 (6)	開隆堂 (9)
総合所見	各内容とも「社会を支える」「問題解決」「社会の発展」の3つの学習過程で構成されている。各内容の学習や実習題材の製作を通して、問題解決的な学習を進めていくことができる構成になっている。それにより、生徒が社会や技術の問題に気付き、主体的に取り組みながら、持続可能で個別最適な解決策を見出す資質や能力を育成することができるよう配慮されている。	各内容とも「技術を見つめよう」「技術をいかそう」「未来をつくろう」の3つの過程で構成されている。実習題材等での写真や二次元コードでの動画コンテンツ、別冊資料のスキルアシストなど、説明が分かりやすく構成されており、生徒が興味関心を高めながら、技術や社会の問題に気付き、問題解決に自ら取り組むことができるような構成になるよう配慮されている。	各内容とも「基礎・基本」「問題解決」「私たちの未来」へと系統的に展開されている。題材例や振り返りのページでは、問題解決的な学習サイクルが共通して展開されており、技術の見方・考え方に気付き、個別最適な解決策を見出す資質・能力が育成されるよう配慮された構成になっている。二次元コードでのコンテンツが豊富で、主体的な学習ができるよう配慮されている。

家庭

	東京書籍 (2)	教育図書 (6)	開隆堂 (9)
総合所見	ガイダンス内容の充実や1單元ごとの「目標」「学習課題」「まとめ活動」により見通しをもって主体的に学習に臨み、課題解決する力をつける工夫がされている。さらに思考ツールや写真、図が豊富で分かりやすくなっている。	章ごとに「学びを生かそう」で記録レポートの課題があり、生活課題の改善につながるような実践ができる工夫がされている。また、色使いや文字の読みやすさ、各ページキーワードをまとめて表示するなど分かりやすくなっている。	ガイダンスのページの充実や、単元の最初にある「自分の興味関心を大切に」により、学習内容をイメージしやすい工夫がされている。また、写真や図、参考などが適切な位置に配置され分かりやすくなっている。

保健体育

	東京書籍 (2)	大日本図書 (4)	大修館書店 (50)	学研 (224)
総合所見	学習が「見つける」から「広げる」まで生徒が主体的に考えられる流れになっている。どのページも本文と資料のレイアウトに一体感をもたせることで、見やすく生徒の理解を助けるよう配慮されている。動画やシミュレーション、ワークシートなど、紙面を補完するデジタルコンテンツをふんだんに配置し、効果的な活用や興味・関心に応じた学習ができるよう工夫されている。	各小単元の構成を統一し、課題発見と解決の学習の流れの中で主体的・対話的で深い学びを実現できるように工夫されている。生徒間の興味・感心を引き出すために、魅力ある写真と現代的なテーマの口絵を取り入れている。生徒に身近な疑問や日常生活からの課題を、学習内容と関連づけ見やすくまとめ、ストレスがないように構成されている。	理解を支援するものとしてコラムや事例を取り入れ、知識のほかに生徒が直面する今日的課題との関連付けが図れるよう工夫されている。共生社会や多様性、個人差に関する題材（多様性に配慮したイラストやグラフやラインなどに色以外の区別、ユニバーサルデザイン）を積極的に取り入れ、全ての生徒にとって見やすく分かりやすいように配慮されている。	考えたり、話し合ったり、調べたり、教え合ったりしながらどのように学んでいくか、生徒が主体的に学びを生み出すようイメージをもつことができる構成になっている。学びを進めるためにキャラクターや「見方・考え方」〔章デジ〕などによる様々なヒントや「探究課題」が提示されており、将来の生活向上や健康増進について考えられるよう工夫されている。

採択に係る各教科書会社の総合所見

英語

	東京書籍 (2)	開隆堂 (9)	三省堂 (15)	教育出版 (17)	光村図書 (38)	啓林館 (61)
総合所見	卒業時の到達目標に向けて、各学年、各学期の到達点を示し、単元のまとめに向けて活動を積み上げられるよう構成されている。また、複数の資料を参照しながら読んでゴールを目指すなど、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習することができるよう工夫されている。	各学年の学習到達目標が明確に設定され、各学期末に対話を通して協働的な学びの実現を目指す単元が構成されている。また、学期末のまとめにおいて、既習事項を用いた領域を統合する活動により、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習できるよう工夫されている。	卒業時の到達目標に向けて、各学年で段階的な活動を設定し、達成状況を振り返ることで、課題や改善点を整理できるよう構成されている。また、技能領域を統合した活動場を継続的に設定することにより、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習できるよう工夫されている。	各学年の学習到達目標を明確に設定し、統合的な活動ではグループの協働を通して、発信内容を工夫しながら活動できるよう構成されている。また、身近な場面設定の中で、対話的な学習を通すことにより、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習できるよう工夫されている。	小学校と段差がない単元構成で、学期末に単元と関連し領域を統合する活動を設定し、題材中心の構成となっている。3年間で「できるようになること」を明示し、ゴールの活動に中間振り返りを位置づけ、主体的に学習し、思考力、判断力、表現力等を育成するよう工夫されている。	学年のゴールの達成に向けて、単元の最初に明示された領域の活動をスモールステップでバランスよく構成されている。また、各単元に自己表現する身近な活動場面を設定することにより、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習することができるよう工夫されている。

道徳

	東京書籍 (2)	教育出版 (17)	光村図書 (38)	日本文教出版 (116)	学研 (224)	あかつき教育図書 (232)	日本教科書 (233)
総合所見	「考えよう」「見つけよう」の発問に加え、「ぐっ」と深める」の発問を各教材に設け、道徳的価値についてより深く考えることにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、写真から考える教材や、映像を視聴できる教材を掲載し、生徒の学習意欲を喚起することができるよう配慮されている。	全教材の冒頭に生徒の日常と教材をつなげるための「導入」の問いを設定し、教材を通して考える道徳的価値を意識づけ、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、30の本教材に加え、5つの補充教材を掲載し、学校や地域の実態に即した柔軟なカリキュラムが編成できるよう配慮されている。	全学年の第二教材で「問う」観点から整理した道徳の学び方を示し、生徒が自ら問いを立てて考えることで、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、1年間の教材配列を複数教材でまとめたユニットで構成することで、学校生活と関連した道徳科の学習を行うことができるよう配慮されている。	「道徳ノート」に自分の考えや友達の意見から学んだ内容などを記録し、書く活動を通して思考を深め、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、いじめやよりよい社会に関わる内容を年間に複数配置することで、1年間の学習の流れを重視しながらより深い学びが得られるよう配慮されている。	4つのステップで学び方を示し、ステップに沿って考えを深めていくことにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、教材の内容項目に沿った関連情報などを扱う特設ページを配置することにより、教材を軸にしながらか生徒が多面的・多角的に考えることができるよう配慮されている。	授業のねらいに迫るための発問を厳選し、自己内対話を通して自分自身や道徳的価値について問い直すことにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、各学年に「マイ・プラス」を配置し、役割演技や話し合いなどの多様な学習活動を通して考えたり想像したりできるよう配慮されている。	各ユニットの扉と教材の導入部分に4コマ漫画を配置し、生徒が教材のテーマに関心をもつことにより、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うことができるよう工夫されている。また、巻末付録の「ウェルビーイングカード」を活用することにより、生徒自身がよりよい生き方について考えたり話し合ったりできるよう配慮されている。